

自由民主党会派の紹介



総務企画委員会 総務部、企画振興部、あきた未来創造部、選挙管理委員会、人事委員会などで取り扱う事項			
委員長 北林丈正 組織委員長 政務調査副会長 北秋田市・郡③	副委員長 鈴木健太 青年部長 広報委員長 秋田市①	柴田正敏 会計監査 選挙対策副局長 横手市④ 監査委員	竹下博英 県議会副議長 党紀委員 秋田市③
福祉環境委員会 健康福祉部、生活環境部で取り扱う事項			
副委員長 今川雄策 総務副会長 政務調査副会長 組織委員 青年局員 秋田市①	鈴木洋一 県連副会長 憲法改正推進本部長 大館市⑦ ※会派会長	鶴田有司 県議会議長 党紀副委員長 横手市⑥	加藤鉦一 幹事長 由利本荘市③
農林水産委員会 農林水産部で取り扱う事項			
委員長 小松隆明 政務調査副会長 財務副委員長 党紀委員 大仙市・仙北郡③	川口一 党紀委員 選挙対策局員 鹿角市・郡⑤ 予算特別委員長	佐藤雄孝 総務会長 仙北市③	杉本俊比古 広報副委員長 男鹿市①
産業観光委員会 観光文化スポーツ部、産業労働部で取り扱う事項			
委員長 佐藤賢一郎 政務調査副会長 財務副委員長 大館市③	副委員長 鈴木雄大 組織副委員長 青年局員 湯上市① 議会運営委員 政務活動費等検討会議委員	小田美恵子 選挙対策局長 女性局長 由利本荘市⑥ 議会運営委員 政務活動費等検討会議委員	近藤健一郎 副幹事長 北秋田市・郡③ 議会運営委員長 政務活動費等検討会議委員
建設委員会 建設部、出納局、監査委員会、労働委員会などで取り扱う事項			
委員長 原幸子 政務調査会長代理 女性局次長 大仙市・仙北郡③ 議会運営委員	工藤嘉範 政務調査会長 選挙対策局員 秋田市③ 議会運営副委員長	佐藤信喜 青年局長 財務委員 能代市・山本郡① 議会運営委員	佐々木雄太 青年局員 にかほ市①
教育公安委員会 教育委員会、公安委員会などで取り扱う事項			
委員長 菅原博文 副幹事長 政務調査副会長 秋田市②	副委員長 高橋武浩 財務委員長 能代市・山本郡①	北林康司 党紀委員長 会計監査 秋田市③ 議会運営委員 政務活動費等検討会議座長	大関衛 広報委員 湯沢市・雄勝郡⑤

自由民主党 秋田県支部連合会

〒010-0951 秋田市山王四丁目6-12
 電話 018-823-6377 FAX 018-865-1887
<http://www.jimin-akita.jp/> E-メール info@jimin-akita.jp

発行/平成30年8月1日
 ご質問、ご意見をお聞かせください。
 編集/秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
 〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号[県議会内]
 電話 018-860-2040 FAX 860-2102

県民と自由民主党会派をつなぐ

Link

力を結集し、 次の時代を切り拓く

2018.8 No.33



自由民主党会派 会長
鈴木 洋一

日頃より、秋田県議会自由民主党会派に対するご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私たち自民党会派は自民党県連とともに、本年を総選挙における国民の皆様との約束を着実に実現する「実行の年」と位置づけ、確かな未来を創るために総力を挙げて、成しうるべき責任を果たし、国民の負託に応えていく覚悟です。

私たちは、県内の景況を注意深く見守り、刻々と変化する環境により生じる数々の課題を的確に捉え、県や市町村が目指そうとしている地域づくりを支援するとともに、県内各地域・各企業団体などの要望の実現に力を尽くし、県経済の発展と県民生活の向上に向け、一直線に邁進して参ります。

県民の皆様が取り組まれてきた県勢発展と活力ある地域社会形成のための活動に心より敬意を表し、今後のさらなるご活躍をご期待申し上げます。

人口減少の最前線で、この国を守り抜く!

県は2018年度～2021年度の総合戦略『第3期ふるさと秋田元気創造プラン』を策定し、この4月から始動しました。私たち県議会自民党会派は、全県各地の皆様の声をしっかり県政へ届けてまいります!

4年間で
創造する
4つの元気

- 人口の減少を抑えて、地域の生活を守ります。
- 産業の「稼ぐ力」を強くし、働く場を生み出します。
- 魅力的な観光地をつくり、にぎわいを生み出します。
- 「安心」な暮らしを実現し、未来を支える人材を育みます。

元気づくりのために

戦略1 秋田の未来につながる ふるさと定着回帰戦略



人口減少を抑制し、地域で安心して暮らせる社会をつくります!

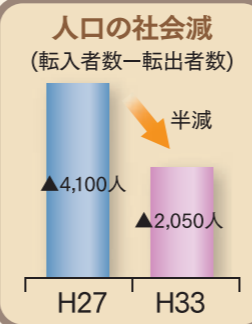
- 首都圏などの大学新卒者の県内就職を支援します。
- 在宅子育て世帯も含めた、子育て世帯の新たな負担軽減策を実施します。
- 女性の活躍や仕事と育児・家庭の両立に取り組む企業を支援します。
- 地域コミュニティや公共サービスの維持など、地域課題の解決に向けた市町村との新たな協働を進めます。

H30.6 人口減少対策を強化する
「第3期プラン加速化パッケージ」を策定

国立社会保障・人口問題研究所 による将来人口推計 (H30.3)		
	《2015》	《2045》
人口	102万人	60万人
高齢化率	34%	50%

- 高校への県内就職支援スタッフの配置を増やします。
- テレビCM等による「あきた回帰キャンペーン」を展開します。
- 人口減少社会における課題解決型製品等の研究開発に向けた取組を進めます。
- 家庭や職場、地域全体で結婚を応援する気運を醸成します。

《主な数値目標》



戦略2 社会の変革へ果敢に挑む 産業振興戦略



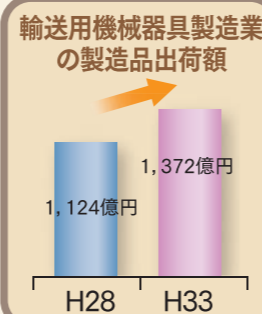
イノベーションによる企業の力強い成長と若者に魅力ある仕事の創出を図ります!

- 自動車関連企業の競争力強化や電気自動車化対応、航空機産業への参入を進めます。
- 再生可能エネルギーなど新エネルギー関連産業を振興します。
- 小規模企業者の販路開拓と生産性向上を支援します。
- 働き方改革の促進により、働きやすい環境の整備と人材の確保・育成を図ります。

H30をデジタルイノベーション元年と位置付け
先端技術の導入を促進

- 幅広い分野へのAI、IoT等デジタルテクノロジーの導入を進めます。
- 県内の建設ICT研修拠点を活用し、女性技術者を対象とするICT研修等を実施します。
- デジタルテクノロジーの活用による生産現場の改善にとどまらない経営マネジメント全体の改革に向けた取組を進めます。

《主な数値目標》



戦略3 新時代を勝ち抜く 攻めの 農林水産戦略



複合型生産構造への転換の加速化等により、
農林水産業の成長産業化を実現します!

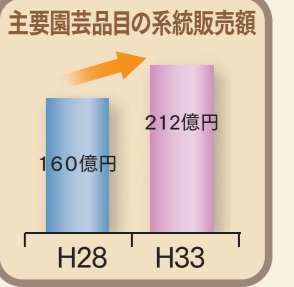
- 幅広い年齢層からの新規就業者の確保・育成を図ります。
- 園芸(ねぎ、しいたけ等)や畜産の大規模拠点を全県に展開します。
- 秋田スギを活用した新たな木質部材(CLTや耐火部材)などにより需要の拡大を図ります。
- つくり育てる漁業により水産資源を維持・拡大します。

先端技術の導入により生産性の向上を推進

- 大規模農業の展開による生産性の飛躍的な向上に向けたドローン、自動運転トラクターなどロボット農機の研究・実証を進めます。
- 県立大との連携により先端技術を導入した若手農業経営者群の育成に向けた取組を進めます。



《主な数値目標》



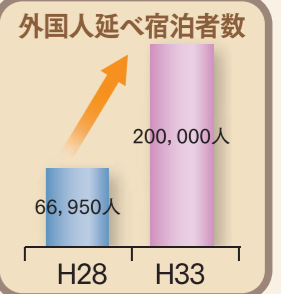
戦略4 秋田の魅力が際立つ 人・もの交流拡大戦略

訪れてみたいと思わせる観光地づくりを
推進し、国内外からの誘客を拡大します!

- 見て・触れて・楽しめる、秋田ならではの体験型観光(秋田犬、祭り、食など)や、台湾やタイなどターゲットを明確にしたインバウンド誘客を推進します。
- 秋田の「食」のブランディング(日本酒、しょっつる等)と、国内外への販路を拡大します。
- 物流・交流拠点へのアクセス機能の強化(秋田港アクセス道路(仮称)等)を図ります。



《主な数値目標》



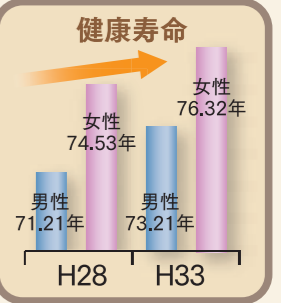
戦略5 誰もが元気で活躍できる 健康長寿・地域共生社会戦略

心身ともに健康で生き生きと暮らす健康長寿社会、
共に支え合う地域共生社会を実現します!

- 「健康寿命日本一」に向けた県民運動(食生活改善、運動習慣の定着等)を展開します。
- 医療ニーズ(がん、救急・周産期、在宅医療等)に対応した医療提供体制を整備します。
- 高齢者や障害者が安全・安心に暮らせるよう、医療・介護・福祉の連携による充実したサービス提供体制の整備を進めます。



《主な数値目標》



戦略6 ふるさとの未来を拓く 人づくり戦略

将来の秋田を支え、未来を果敢に
切り拓く気概に満ちた人材を育てます!

- ふるさと教育を基盤としたキャリア教育を充実し、ふるさとを支える自覚と高い志を育みます。
- 「英語力日本一」に向け小・中・高を通じて実践的な英語教育を推進します。
- 大学等による地域社会や産業界が抱える課題の解決に向けた研究や取組を支援します。



《主な数値目標》

